

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）
 （機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

平成 21 年 9 月分

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況 (1月31日現在)	発生場所
1	H21.9.23	復水脱塩塔 (原子炉水の水質を維持するために、水中の不純物を除去する装置)	定期検査期間中、7台ある復水脱塩塔のうち1台において点検を実施したところ、当該脱塩塔内部で水の流れを調整する整流板を固定する168個のナットのうち1個が装着されていないことを確認した。 新品のナットを装着し、復旧した。 原因調査の結果、当該ナット以外のナットに緩みが確認されなかったことなどから、工場製作段階でナットが取り付けられていなかったためと判断した。 このため、製造メーカーでナットが確実に装着されていることの確認を行うこととした。	処置済み	タービン 建 屋
2	H21.9.24	波浪観測装置 (発電所に船舶が入出港する場合等に海象状況を把握するための装置)	波浪観測装置のうち、事務本館に設置している監視装置において、観測データを表示できない事象が確認された。 原因調査の結果、海象観測を行っている局舎に設置されている装置内のデータ伝送用基板の不良によるものと判明したため、当該基板の取替えを実施した。	処置済み	事務本館

3	H21.9.25	<p>原子炉隔離時冷却系小口径弁 (原子炉を隔離した場合に、原子炉内の水位を確保し冷却する設備の弁)</p>	<p>定期検査期間中、原子炉隔離時冷却系の小口径弁の近くにおいて、重量物を吊り上げていたところ、吊り治具が外れ重量物が当該弁の上部にぶつかり、弁棒を变形させた。 变形した弁棒の取替えを行った。 原因調査の結果、吊り上げに使用しているチェーンブロックの取り付け位置が不適切であったため、吊り具が外れたものと判明した。 このため、適切な位置にチェーンブロックを取り付けるよう関係者に周知した。</p>	処置済み	原子炉 建屋
4	H21.9.29	<p>高圧第1給水加熱器 (タービンに供給される蒸気の一部を利用し原子炉への給水を加熱する設備)</p>	<p>定期検査期間中、2台ある高圧第1給水加熱器のうち1台において、点検を実施するため当該加熱器の配管にある排水用の弁を開けて水抜きを実施したところ、十分に水抜きがされず当該加熱器内に残水が確認された。 原因調査の結果、当該弁近傍の配管内から鉄錆等が混じった排水が確認された。これは、通常運転中流れがない排水配管内で鉄錆等が発生し、それによって配管内が詰まっていたためと判断した。 詰まりを解消し、通水状況が良好であることを確認した後、復旧を行った。</p>	処置済み	タービン 建屋
5	H21.9.30	<p>低圧炉心冷却スプレイ系ポンプ (原子炉冷却材喪失時に原子炉の冷却を行う設備のポンプ)</p>	<p>定期検査期間中、低圧炉心冷却スプレイ系ポンプの分解点検を行っていたところ、誤って当該ポンプのネジを損傷した。 損傷したネジを新品に取替えて復旧した。 原因調査の結果、当該ネジが見えにくい構造であったため、ネジを取外さないまま作業を進めた結果、ネジが損傷したものと判明した。 このため、当該ネジの取外しについて、工事要領書により明確な記載にするとともに、当該作業に用いる工具に注意書きを記載した。</p>	処置済み	原子炉 建屋

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中　：要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み：要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み：要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。
なお、今後、水平展開について検討・対応します。